

2018年度  
事業報告書

自 2018年4月 1日

至 2019年3月31日

一般社団法人全国古民家再生協会

## 1、事業運営の総括

### ○伝統的構法による木造建築物状況調査技術者資格

新たなる資格制度として「伝統的構法による木造建築物状況調査技術者」を創設しスタートいたしました。この資格者は既存住宅の流通促進に向け、伝統的構法の木造建築物を安心安全に消費者へご活用いただく為を実施いたします。なお当資格の運営を連携する一般社団法人日本伝統再築士会支部長を対象に今後地域で実施いただくようになりました。

下記の日程にてインストラクター講習を含め実施し全国各地にて人財育成事業がスタートいたしました。

<http://www.g-cpc.org/mokuzouinspection>

4月11日(水)	大阪会場	新大阪丸ビル新館 会議室300号室
12日(木)	岡山会場	ピギー貸会議室 4E会議室
13日(金)	福岡会場	リファレンス駅東ビル 会議室V4
26日(木)	東京会場	クロスコープ青山9階セミナールーム大

※インストラクター制度導入により2018年度は全国85会場にて実施

### ○2018年度地区会員大会

2018年度は8地区8会場にて地区会員大会を実施し、会員相互の交流を図るとともに開催地の歴史文化を学ぶ機会を創出いたしました。

地域	日程	主管
北海道	6月9日(土)	北海道第一支部
東北	6月30日(土)	青森第一支部
関東	6月10日(日)	群馬第一支部
北信越	5月19日(土)	富山第一支部
中部	6月17日(日)	愛知第二支部
近畿	6月16日(土)	兵庫第一支部
中四国	6月23日(土)	広島第一支部
九州・沖縄	5月29日(火)	鹿児島第一支部

## ○古民家再生協会宮崎と日向市協定締結

一般社団法人古民家再生協会宮崎（一般社団法人全国古民家再生協会宮崎第一支部 事務局）は宮崎県日向市内の古民家活用の推進に関し2018年5月30日に「日向市内の古民家活用に関する連携・協力協定」の締結がおこなわれました。



その後、各地にて自治体との協定が進んでいます。

## ○古民家宿泊鑑定事業の創設

6月15日施行「民泊新法」にあたり国土交通省・観光庁に報告の元、「古民家宿泊鑑定」をスタート。古民家宿泊施設（民泊施設・簡易宿泊施設を想定しています）に対しての「快適な古民家の安全と安心」を担保する調査【Certified Traditional House = 古民家鑑定済】として世界に「発信」をさせていただきます。

## ○ロングステイフェア in 関西への出展

5月26日（土）大和ハウス工業株式会社 大阪ビル 2F・3F（大阪府大阪市北区梅田 3-3-5）にて一般財団法人ロングステイ財団主催のロングステイフェア 2018 in 大阪が開催され、近畿地区協議会にて出展しました。一般社団法人全国古民家再生協会も東京、大阪のフェアには毎回ブースを設け、地域に残る古民家の情報を発信しており、ロングステイに興味のある多くの方からご相談をいただきました。



日時 2018年5月26日(土) 10:00~17:00  
会場 大和ハウス工業株式会社 大阪ビル 2F・3F (大阪府大阪市北区梅田 3-3-5)  
主催 一般財団法人ロングステイ財団  
後援 経済産業省、外務省、国土交通省観光庁、農林水産省、公益社団法人日本観光振興協会  
協賛 大和ハウス工業株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社 JTB、フィリピン退職庁・フィリピン観光省  
協力 サントリーホールディングス株式会社

## ○第2回地方自治体向け空き家対策会議の開催

2019年3月の全国会員大会時、東京にて初開催した空き家対策会議の2回目として、5月26日関西圏の35の地方自治体の皆様にご参集いただき開催いたしました。現在の国の空き家や古民家に対する取り組みの説明と共に株式会社 JTB さんとの提携についても発表されました。



### <発表内容>

#### 古民家ツーリズム推進研究会

(一社) 全国古民家再生協会(理事長園田正文)は、このたび、(一財) ロングステイ財団(会長田川博己)と共同で「古民家ツーリズム推進研究会」を発足させることで合意しました。

- ・地方創生の具体的な戦略事業として
- ・空き家古民家発生抑制として
- ・地域振興となる関係人口拡大として

日本伝統文化の結晶である古民家の再生と利活用を軸に地域の観光開発、そして、まちづくり事業を推進することになり、これを推進するにあたり、株式会社 JTB を事業パートナーに選定し、全国で展開している観光資源・コンテンツ開発を、(一財) ロングステイ財団は長期滞在誘致促進ノウハウ、のそれぞれの得意分野で支援する。なお、2019年を目途に「古民家ツーリズム推進協議会」を組成する考えです。

古民家ツーリズム推進研究会(東京都港区北青山 2-7-26-227)

会長 田中 好明(株式会社 JTB 執行役員)

副会長 辻野 啓一（NPO 法人日本エコツーリズム財団事務局長）  
常岡 武（一般財団法人ロングステイ財団事業部長）  
事務局長 井上 幸一（一般社団法人全国古民家再生協会事務局長）

### ○小田原 東海道宿場町菓子めぐり

小田原城で有名な小田原にて第1回東海道宿場町菓子めぐりを開催し、地域に住み暮らす方々に自信のまちの資源を再考いただくために地域団体（小田原かまぼこ通り活性化協議会）と連携し開催いたしました。



主催：小田原かまぼこ通り活性化協議会 共催：一般社団法人全国古民家再生協会  
東海道宿場町お菓子めぐり実行委員会 後援：小田原市

### ○平成30年度静岡県空き家対策会議

空き家古民家を今後、どうするのかを考える勉強会「平成30年度静岡県空き家対策会議」にて静岡県下35市町の皆様と一緒に古民家活用と空き家抑制について学びました。



## ○HomeAway 社・楽天 LIFULLSTAY 株式会社との業務提携

世界最大級のバケーションレンタルサイトを運営するホームアウェイ（本社：米国テキサス州オースティン）と全国各地で古民家物件の開発支援・運用代行を担う楽天 LIFULL STAY 株式会社（本社：東京都千代田区）の 3 社にて古民家活用の認知拡大・地域活性化を目指し 6 月 4 日に業務締結をおこないました。3 社は本提携により、古民家をバケーションレンタルのための物件として活用することで、国内外の旅行者に向けて古民家や地域の魅力を発信し、長期滞在してもらうための取り組みを強化します。本提携の一環として、全国古民家再生協会では古民家を宿泊施設として利用する場合の基準となる「古民家宿泊鑑定」を設けます。本鑑定制度は、20 項目（注 1）からなり、全国古民家再生協会が認定する古民家鑑定士がそれぞれの古民家を鑑定することで、安心・安全な物件開発を担保します。鑑定済みの古民家には「古民家宿泊鑑定済ロゴ」（図 1）が発行され、そのロゴは対象物件にステッカーとして貼られるため、訪問者や観光客に認知されやすくなるとともに、ホームアウェイのサイト上でも「鑑定済古民家物件」として紹介されます。ホームアウェイは、世界 190 カ国、月間 4,000 万人のサイトに訪問する旅行者に対し、鑑定済みの物件をはじめとした古民家および各地域の魅力を訴求し、様々なマーケティング活動を通じて長期滞在を促します。楽天 LIFULL STAY 株式会社は、全国各地で古民家物件の開発支援と運用を担っていきます。

## ○株式会社 JTB との包括連携協定を締結

全国古民家再生協会と株式会社 JTB（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高橋 広行／以下、JTB）は、古民家ツーリズムの活性化を主眼として 9 月 21 日に包括連携協定を締結しました。

これにより、全国古民家再生協会と JTB は以下の取り組みを行います。

- （1）古民家を有効に利活用すること
- （2）滞在型・体験型のプログラムを開発すること
- （3）地域コミュニティとの交流を喚起すること
- （4）古民家再生地域の観光行政・DMO と連携強化すること
- （5）古民家再生地域の広報・PR を行うこと
- （6）その他、古民家ツーリズムの活性化に関すること

## ○平成の大工棟梁検定の実施

2018 年度は全国 16 会場にて実施。事業推進にご協力いただく企業も増え開催させていただきました。

所在地	名称	開催日
北海道 小樽市	北海道職業能力開発大学校	10 月 13 日
宮城県 栗原市	東北職業能力開発大学校	11 月 10 日

秋田県	大館市	秋田職業能力開発短期大学	9月30日
山形県	山形市	山形職業能力開発促進センター	9月20日
栃木県	小山市	関東職業能力開発大学校	10月6日
千葉県	千葉市	千葉職業能力開発短期大学	10月28日
新潟県	新発田市	新潟職業能力開発短期大学	11月17日
富山県	高岡市	富山職業能力開発促進センター	11月5日
静岡県	浜松市	浜松職業能力開発短期大学	11月17日
岐阜県	揖斐郡	東海職業能力開発大学校	11月1日
滋賀県	近江八幡市	滋賀職業能力開発短期大学	9月21日
大阪府	岸和田市	近畿職業能力開発大学校	9月8日
岡山県	岡山市	岡山職業能力開発促進センター	11月6日
香川県	丸亀市	四国職業能力開発大学校	10月10日
福岡県	北九州市	九州職業能力開発大学校	11月23日
宮崎県	宮崎市	宮崎職業能力開発促進センター	10月14日

#### ○平成30年7月西日本集中豪雨災害支援

平成30年7月豪雨によりお亡くなりになられた方々に対しまして、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災されました方々へ心よりお見舞い申し上げます。今回、被災されました方々への支援として被害が集中した瀬戸内エリアの古民家再生協会ならびに岐阜県内の古民家再生協会が窓口となり古民家無償簡易鑑定を実施することが決定7月中をボランティア鑑定士募集ならびに調査案件の募集をおこない、8月より調査業務を実施。

#### <対象地域・協力団体>

広島県・岡山県・香川県・愛媛県・岐阜県

一般社団法人古民家再生協会広島、一般社団法人岡山県南部古民家再生協会、一般社団法人岡山県北部古民家再生協会、古民家再生協会香川、一般社団法人古民家再生協会愛媛、一般社団法人古民家再生協会岐阜、一般社団法人古民家再生協会岐阜西濃、一般社団法人住まい教育推進協会愛媛事務局、古民家ネットワーク本部（株式会社アステティックスジャパン）

#### <支援期間>

平成30年7月17日（火）平成30年9月30日（日）

#### ■ボランティア・調査受付期間

平成30年7月17日（火）～平成30年7月31日（火）

#### ■調査実施期間（予定）

平成30年8月 1日（水）～平成30年9月30日（日）

## ○古民家ツーリズムまちづくりプランナー育成制度

「古民家再生」から「古民家利活用」を推し進めるにあたり地域観光開発の中核人材育成に向け「古民家ツーリズムまちづくりプランナー」事業をスタート。先だって7月1日に一般社団法人地域観光資源開発推進機構 (<http://kanko-shigen.org/>) を他団体有識者とともに設立いたしました。

日時：2018年10月17日（水）

場所：一般社団法人地域観光資源開発推進機構 9階会議室

講師：■■■■氏（株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員）

■■■■氏（一般社団法人観光マーケティング協会 代表理事）

■■■■氏（金沢大学 法学系教授 経営コンサルタント デザイナー）

## ○空き家問題トータルコンサルタント育成制度

空き家問題に関して基礎知識を有する方を育成する新資格。仏事・相続・片づけの3つを学んでいただき、インストラクターを輩出し全国開催をスタートしました。

日時：2019年2月23日（土）9時から14時

会場：クロスコープ青山 セミナールーム大

## ○第6回再築大賞

全国の設計者・施工業者の皆様から基準を満たす建築作品を募集し一般投票ならびに審査員投票によって、最優秀賞、各部門賞を決定します。第6回大会には、新たに「被災地部門」を創設！従来の部門に加え、2011年以降に建築された「激甚災害の指定地域」で被災地復興に貢献した建物を募集し最優秀賞作品には「林野庁長官賞」が授与されました。

### 【第6回再築大賞】

作品応募受付：平成30年9月1日（土）～平成30年11月30日（金）

作品投票受付：平成30年10月1日（月）～平成30年12月14日（金）

## ○国土交通省住宅リフォーム事業者団体登録承認

消費者が安心して住宅リフォーム事業者を選び、リフォームを行うことができる環境を整えるため2014年より古民家再生協会に所属する会員企業の整備を推し進め、この度国土交通省住宅リフォーム事業者団体として認可されました。

## ○先進連携事業・連携企業説明会（11月26日）

これまで連携をおこなっている JTB・楽天 LIFULL STAY をはじめ新たに（一財）民間都市開発推進機構（MINTO 機構）との連携によりファンド立ち上げなどをお伝え。

○平成の太子講（11月27日）

南房総市 莫越山神社にて神事ならびに直会を開催。

○古民家再生議員連盟（11月28日）

自民党本部にて議連を開催し、国土交通省より住教育推進機構の支援を明言するとともに古材再活用補助金の検討、古民家活用に関する税制についてなど政策要望とともに意見交換を実施

○古民家再生議員懇話会（11月28日）

自民党に続き政策要望書を提出。限られた時間ではあったが、活発な意見交換がなされました。

○第9回全国会員大会

下記の通り、開催させていただき会場等の兼ね合いにより年度を跨いでの開催となりました。全国各地より約500名の会員、関係者に参加いただきました。

【開催日】

2019年4月25日（木）

【日 程】

各種会議（10時00分～12時00分）※調整中

第9回全国会員大会 式典（13時30分～17時00分）

第9回全国会員大会 大交流会（17時30分～19時00分）

【場所】

ホテルグランドアーク半蔵門（東京都千代田区隼町1-1）

# 2019年度 事業報告書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

一般社団法人全国古民家再生協会

## 1、事業運営の総括

### ○シルバー向け木造住宅簡易鑑定士の推進

継続事業として各地シルバー人材センターと連携し実施している木造住宅簡易鑑定士を本年も各地で開催、また開催済み地域では既存資格者向けへのスキルアップ講習会を開催しました。

4月10日	宮城県塩竈市	塩竈市シルバー人材センター
17日	鹿児島県曾於郡大崎町	大崎町シルバー人材センター
6月11日	愛知県日進市	日進市シルバー人材センター
28日	佐賀県武雄市	武雄市シルバー人材センター
25日	愛知県日進市	日進市シルバー人材センター
9月25日	兵庫県川西市	川西市シルバー人材センター
10月29日	愛媛県松山市	松山市シルバー人材センター
10月31日	愛知県安城市	愛知県シルバー人材センター連合会
11月27日	愛知県西尾市	愛知県シルバー人材センター連合会
28日	福岡県朝倉市	朝倉市シルバー人材センター
12月11日	滋賀県長浜市	長浜市シルバー人材センター
2月12日	和歌山県日高郡印南町	印南町シルバー人材センター

### ○古民家再生協会宮崎と新富町が協定締結()

一般社団法人古民家再生協会宮崎(一般社団法人全国古民家再生協会宮崎第一支部 事務局)は宮崎県児湯郡新富町は空き家の利活用を図るため古民家の保全や再生に関する協定を締結しました。



○福岡県古民家再生協会と八女市が協定締結(7月25日)

一般社団法人福岡県古民家再生協会(一般社団法人全国古民家再生協会福岡第一支部 事務局)は福岡県八女市と八女市内の古民家活用に関する連携協定を締結しました。



○富山県中央古民家再生協会と五箇山合掌の里、本会が3社協定締結(7月26日)

一般社団法人富山県中央古民家再生協会(一般社団法人全国古民家再生協会富山第二支部 事務局)は福岡県南砺市 五箇山合掌の里と一般社団法人全国古民家再生協会(本会)にて古民家活用に関する連携・協力締結を3社協定を締結しました。

2019年7月26日(金) 富山新聞



2019年7月30日(火) 富山新聞

○地域に根付いた空き家発生抑制・空き家の活用等 勉強会を開催

- 5月27日 宮崎県延岡市 主催:古民家再生協会宮崎
- 5月28日 佐賀県佐賀市 主催:佐賀古民家再生協会 後援:小城市
- 5月31日 福岡県筑紫野市 主催:福岡県古民家再生協会
- 7月8日 徳島県徳島市 主催:徳島県古民家再生協会
- 9月26日 宮崎県日向市 主催:古民家再生協会宮崎
- 11月8日 福岡県太宰府市 主催:太宰府市空家予防推進協議会

来春への準備  
人の終活・家の終活セミナー  
～実家を空き家にしないために～

2019年5月27日 13:00～15:00  
延岡総合文化センター 研修室  
延岡市東浜町6-11-2  
入場料無料

2019年5月27日 13:00～15:00  
延岡総合文化センター 研修室  
延岡市東浜町6-11-2  
入場料無料

古民家を活用したまちづくり事例セミナー

参加申込書  
(FAX: 0982-60-3106)

会社名	お名前
TEL	FAX
メールアドレス	その他

特別講演会  
佐賀県における  
空き家の発生抑制と空き家の活用

講師 井上 幸一  
全国空き家アドバイザー協議会 会長

2019年5月28日 火  
10:30～12:00  
アバンセ和室  
入場料無料 一般公開

特別講演会  
徳島県における  
空き家の発生抑制と空き家の活用

講師 井上 幸一  
全国空き家アドバイザー協議会 会長

2019年7月8日 月  
13:30～15:00  
ホテル千秋閣  
入場料無料 一般公開

○古民家地域アドバイザー制度の創設

空き家問題・古民家を活用したまちづくりに精通し各地域で活動ができる人財育成のためまちづくりトレーナー制度を創設しました。各地で空き家(古民家)協定・DMC登録が進む中、各地域で協定内容やノウハウの進め方を共有し、その推進をいただける人財を育成を開始しました。

\* 受講された方は、まちづくりに関する資料を共有することが可能となりました。

○住生活月間に合わせた住教育セミナーを開催(国土交通省後援事業)

- 10月01日 宮崎県 主催:古民家再生協会宮崎
- 05日 福岡県(北九州市) 主催:福岡県北部古民家再生協会
- 06日 福岡県(八女市) 主催:住教育推進機構福岡支部
- 06日 静岡県(磐田市) 主催:静岡県古民家再生協会
- 12日 茨城県(下妻市) 主催:住教育推進機構茨城支部
- 12日 宮城県(仙台市) 主催:古民家再生協会宮城
- 13日 宮城県(大崎市) 主催:古民家再生協会宮城
- 13日 静岡県(焼津市) 主催:静岡県古民家再生協会

14日	静岡県(沼津市)	主催:静岡県古民家再生協会
15日	大分県(中津市)	主催:大分県北部古民家再生協会
16日	鹿児島県(鹿児島市)	主催:住教育推進機構鹿児島支部
19日	滋賀県(米原市)	主催:古民家再生協会滋賀
20日	宮城県(塩竈市)	主催:古民家再生協会宮城
20日	富山県(富山市)	主催:富山県中央古民家再生協会
27日	佐賀県(佐賀市)	主催:佐賀古民家再生協会
27日	東京都	主催:住教育推進機構
29日	福岡県(うきは市)	主催:福岡県中央古民家再生協会

### ○2019年度地区会員大会

2019年度は8地区7会場にて地区会員大会を実施し、会員相互の交流を図るとともに開催地の歴史文化を学ぶ機会を創出いたしました。

地域	日程	主管
東北	10月19日(土)	福島第一支部
関東	11月04日(月)	埼玉第一支部
北信越	11月09日(土)	福井第一支部
中部	11月03日(日)	岐阜第一・第二支部
近畿	11月10日(日)	奈良第二支部
中四国	11月09日(土)	鳥取第一支部
九州・沖縄	11月16日(土)	熊本第一支部

○農山漁村振興交付金を活用したまちづくり

農林水産省 農山漁村振興交付金を活用し地域住民とともに古民家を活用した取り組みが各地で始動し始めました。

# 開拓期の古民家 宿泊施設に



テープカットでオープンを祝う地元関係者

## 石狩の「ソリー」

古民家は1910年(明治43年)に建築され、開拓 石狩市農協など約10団体が農家が4代にわたって住ん「いしかり古民家活用地域」だったが、3年前から空き 活性化協議会(事務局・家)に。この活用を目指し、一般社団法人北海道古民家

【石狩】市内高岡、五の沢岡地区に開拓農家が建てた築109年の古民家が宿泊施設「古民家の宿Sōriー(ソリー)」として生まれ変わり、23日にオープンした。地元住民が主導、石狩の食や自然、農業など体験観光の核として活用が期待する。(田辺恵)

味がある昔の建物 輝き再び

## 地域住民ら改築 体験観光の核に期待



納屋として使われていた古民家の内部を紹介する江崎幹夫理事長。床から天井の高さは約6倍

再生活舎を設立。構成メソッドのA1建築(札幌)が土地と建物を買い取り、母屋と納屋を改築した。建物の土台は腐り直したが、腐ったため直した直しが、ナラ材の欄干や柱は補強してそのまま使用。土壁には漆喰を塗り、畳や障子戸を新しく入れ、和の情緒を感じられる内装とした。母屋は宿泊部分と管理室を合わせて約155平方メートル、納屋は宿泊部分と多目的スペースを合わせて約130平方メートル。宿泊部分の種はそれぞれ3トランクで、キッチン、洗濯機、床暖房、エアコンなどを備え付けている。協議会は宿泊施設への外国人客誘致を目指し、農家が野菜の収穫やそば打ち、着物着付けなどのメニューを準備。地域の飲食施設や温泉などを紹介するパンフレットやホームページ(HP)なども作成した。改築やHPの作成などにかかった費用は約5500万円、このうち3200万円は農水省の農山漁村振興交付金を活用した。23日の記念式典では、協議会の顧問兼会長が「地域財源でもあるこの古民家が、新しい新たな出発できるのはうれしい」とあいさつ。事務局長を務める北海道古民家再生協会011-612-5038へ。



昼食に浜益牛のバー

## ○令和の大工棟梁検定の実施

2019年度は全国16会場にて実施。事業推進にご協力いただく企業も増え開催させていただきました。

所在地	名称	開催日
北海道 小樽市	北海道職業能力開発大学校	10月13日
宮城県 栗原市	東北職業能力開発大学校	11月10日
秋田県 大館市	秋田職業能力開発短期大学	9月30日
山形県 山形市	山形職業能力開発促進センター	9月20日
栃木県 小山市	関東職業能力開発大学校	10月6日
千葉県 千葉市	千葉職業能力開発短期大学	10月28日
新潟県 新発田市	新潟職業能力開発短期大学	11月17日
富山県 高岡市	富山職業能力開発促進センター	11月5日
静岡県 浜松市	浜松職業能力開発短期大学	11月17日
岐阜県 揖斐郡	東海職業能力開発大学校	11月1日
滋賀県 近江八幡市	滋賀職業能力開発短期大学	9月21日
大阪府 岸和田市	近畿職業能力開発大学校	9月8日
岡山県 岡山市	岡山職業能力開発促進センター	11月6日
香川県 丸亀市	四国職業能力開発大学校	10月10日
福岡県 北九州市	九州職業能力開発大学校	11月23日
宮崎県 宮崎市	宮崎職業能力開発促進センター	10月14日

## ○第8回古民家フォト甲子園

全国の小中高生を対象とした古民家フォト甲子園は、2019年度より事務局(一般社団法人住まい教育推進協会主催)より一般社団法人全国古民家再生協会主催へ移管され開催されました。

### 【 作品受付期間 】

2019年4月1日(月)午前10時から

2019年8月31日(金)午後3時まで

### 【 投票受付期間 】

2019年4月1日(月)午前10時から

2019年9月30日(月)午後3時まで

**【審査期間】**

2019年10月1日(火)から2019年10月3日(木)

**【受賞発表】**

2019年10月4日(金)

本年は、一般社団法人国際スタイリングカウンセラー協会と連携し00年後の地球を考えるエコTシャツアート展へ受賞作品を展示しました。



**○第7回再築大賞**

全国の設計者・施工業者の皆様から基準を満たす建築作品を募集し一般投票ならびに審査員投票によって、最優秀賞、各部門賞を決定します。第7回大会より林野庁長官賞に加え、国土交通大臣賞を付与が可能となりました。

**【第7回再築大賞】**

作品応募受付:2019年9月20日(金)～2019年12月27日(金)

作品投票受付:2019年10月1日(火)～2020年2月29日(土)

### ○古民家再生議員連盟(11月20日)

自民党本部にて議連を開催し、古材再活用補助金の検討、古民家活用に関する税制についてなど政策要望とともに地域再生推進法人の見直し等について提言され意見交換を実施

### ○古民家再生議員懇話会(11月20日)

自民党に続き政策要望書を提出。限られた時間ではあったが、活発な意見交換がなされました。

### ○取得補助金・交付金

一般社団法人全国古民家再生協会として下記事業を採択を受け実施いたしました。

#### (1) 令和元年度空き家対策の担い手強化・連携モデル事業

事業名: 空き家調査ならびに空き家発生抑制に向けた人材育成事業

補助額: 4,900千円

#### (2) 令和元年度地域に根差した木造住宅施工技術体制整備事業

事業名: 令和の大工棟梁技術者育成体制整備事業

補助額: 7,000千円

# 2020年度 事業報告書

自 2020年4月 1日

至 2021年3月31日

一般社団法人全国古民家再生協会

## ■事業運営の総括

### (1)人材育成事業

#### ○例会活動の徹底

各支部月1度の例会を開催し、共通テキストを用いてのスキルアップ講習の開催を実施。新型コロナウイルスの蔓延、感染拡大予防に務めるため、オンライン例会の推進・全国一斉例会を実施。

#### <支部オンライン例会>



#### <全国一斉例会の実施>

2020年07月06日(月)18時から20時 Zoomにて開催

2020年12月16日(水)17時から18時半 Zoomにて開催



支部単位で接続いただき、全国60余りの支部(500名)が参加

#### ○古民家鑑定士の育成

地域で古民家に精通する人材を目指し、古民家鑑定士講習試験の開催を実施しました。しかしながら、緊急事態宣言の発令を受けリアル会場での開催延期を余儀なくしたが、オンラインでの講習会を立ち上げ育成の推進を図った。また、資格更新においては、実施期間を延長し3密の回避をおこなうとともに、オンラインでの実施を展開し、更新者の拡大を図った。

## ○木造住宅簡易鑑定士

各地のシルバー人材センターと連携し木造家屋の調査可能な人材を輩出するとともに高齢者活躍に繋げるために木造住宅簡易鑑定士講習会を実施。※新型コロナウイルスの発生を受け、例年より開催数は80%減少。

2020年10月21日(火)から23日(木)

秋田県シルバー人材センター連合会主催にて3地区にて実施



2020年10月31日(金)

岩手県シルバー人材センター連合会主催にて講演会の実施



## ○大工棟梁育成事業

本年度も国土交通省 木造住宅・都市木造建築物における生産体制整備事業(うち、大工技能者等の担い手確保・育成事業)に対し、伝統構法に関わる技術者育成プログラムを採択いただき若年大工を一定期間、研修をおこない技術、棟梁としての素質を育成した。

交付決定額:12,000,000円 実績報告額:7,480,000円 育成:92名

※新型コロナウイルスの発生を受け、開催規模の縮小による。

## (2)地域活性化事業

### ○自治体との連携

本年度も各地で自治体との連携協定が進み、2021年3月末日時点での協定箇所

	自治体名	状況	協会名
1	古河市	締結済	一般社団法人茨城県古民家再生協会
2	米原市	締結済	一般社団法人古民家再生協会滋賀
3	亀岡市	締結済	一般社団法人全国古民家再生協会
4	うきは市	締結済	一般社団法人福岡中央古民家再生協会
5	八女市	締結済	一般社団法人福岡県古民家再生協会
6	日向市	締結済	一般社団法人古民家再生協会宮崎
7	新富町	締結済	一般社団法人古民家再生協会宮崎
8	いなべ市	締結済	一般社団法人三重県古民家再生協会
9	養老町	締結済	一般社団法人古民家再生協会岐阜西濃
10	中津市	締結済	一般社団法人大分県北部古民家再生協会
11	美里町	締結済	一般社団法人古民家再生協会熊本
12	筑西市	締結済	一般社団法人茨城県つくば古民家再生協会
13	射水市	締結済	一般社団法人富山中央古民家再生協会
14	大台町	締結済	一般社団法人三重県古民家再生協会
15	新城市	締結済	一般社団法人愛知県古民家再生協会
16	小城市	締結済	一般社団法人佐賀古民家再生協会
17	横瀬町	締結済	一般社団法人古民家再生協会埼玉
18	豊根村	締結済	一般社団法人愛知県古民家再生協会
19	下妻市	締結済	一般社団法人茨城県つくば古民家再生協会
20	南牧村	締結済	一般社団法人古民家再生協会群馬
21	みやま市	締結済	一般社団法人福岡県古民家再生協会
22	酒々井町	締結済	一般社団法人全国古民家再生協会
23	出雲市	締結済	一般社団法人古民家再生協会島根
24	東栄町	締結済	一般社団法人愛知県古民家再生協会
25	設楽町	締結済	一般社団法人愛知県古民家再生協会
26	鮭川村	締結済	一般社団法人山形県古民家再生協会
27	大郷町	締結済	一般社団法人全国古民家再生協会宮城県連合会
28	筑後市	締結済	一般社団法人福岡県古民家再生協会

29	郡山市	締結済	一般社団法人古民家再生協会福島
30	小田原市	締結済	一般社団法人古民家再生協会湘南
31	米沢市	締結済	一般社団法人山形県古民家再生協会

## ○地域再生推進法人の指定

地域再生推進法人に指定された地域 2021年3月末日時点での指定箇所

	自治体名		指定協会
1	長浜市	指定済	一般社団法人古民家再生協会滋賀
2	米原市	指定済	一般社団法人古民家再生協会滋賀
3	石狩市	指定済	一般社団法人北海道古民家再生協会
4	静岡県	指定済	一般社団法人静岡県古民家再生協会
5	宮城県	指定済	一般社団法人全国古民家再生協会
6	福島県	指定済	一般社団法人全国古民家再生協会
7	茨城県	指定済	一般社団法人全国古民家再生協会

## ○他団体との連携

本年度、連携を締結した他団体 2021年3月末日時点での指定箇所

締結日	提携先	協定種別
6月1日	一般社団法人日本ファームステイ協会	戦略的提携パートナーとした包括的な提携契約
10月1日	特定非営利活動法人ムラツムギ	戦略的提携パートナーとした包括的な提携契約
12月1日	Rsmile 株式会社	戦略的提携パートナーとした包括的な提携契約

### (3)消費者教育事業

#### ○住教育の推進

消費者や自治体職員に対して住教育に対して学ぶ機会を創出し意識を醸成した。

日程	地域	運営事務局
10月4日	宮城県川崎町	古民家再生協会宮城中央
10月10日	福岡県八女市	住教育推進機構 福岡支部
10月11日	茨城県下館市	住教育推進機構 茨城支部
10月17日	愛媛県四国中央市	全国古民家再生協会愛媛第一支部
10月17日	神奈川県横浜市	住教育推進機構神奈川支部
10月18日	茨城県下妻市	住教育推進機構 茨城支部
10月18日	福岡県大牟田市	住教育推進機構 福岡支部
10月18日	愛媛県松山市	全国古民家再生協会愛媛第一支部
10月24日	富山県富山市	富山県中央古民家再生協会
10月24日	鹿児島県鹿児島市	古民家再生協会鹿児島
10月24日	佐賀県小城市	佐賀県古民家再生協会
10月24日	岡山県内(web開催)	岡山県南部古民家再生協会
10月24日	福岡県北九州市	福岡県北部古民家再生協会
10月25日	島根県出雲市	全国古民家再生協会島根第一支部
10月25日	富山県射水市	富山県中央古民家再生協会
10月30日	大分県国東市	大分県北部古民家再生協会
10月31日	佐賀県武雄市	佐賀県古民家再生協会
10月31日	群馬県前橋市	住教育推進機構群馬支部
10月31日	静岡県静岡市	住教育推進機構 静岡支部



#### (4)組織強化

##### ○連合会の設置

同都道府県内に複数の支部が所在する地域は連合会を設置し、同都道府県内の情報共有ならびに事業活動推進に努める。※2020年度連合会設置地域

連合会名	輩出先	輩出先	輩出先	輩出先
茨城県連合会	第一支部	第二支部	第二支部	第三支部
岐阜県連合会	第一支部	第二支部	第一支部	第二支部
宮崎県連合会	第二支部	第一支部		
京都県連合会	第一支部	第一支部		
新潟県連合会	第二支部	第一支部		
神奈川県連合会	第一支部	東京	第二支部	
静岡県連合会	第一支部	第二支部	第三支部	第四支部
奈良県連合会	第一支部	第二支部		
長野県連合会	第二支部	第一支部		

また、同都道府県内で単独の支部でかつ会員数が10名を満たさない地域は、支部より地域事務局とした。

一般社団法人全国古民家再生協会	青森事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	岩手事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	栃木事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	山梨事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	滋賀事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	兵庫事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	和歌山事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	鳥取事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	山口事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	広島事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	徳島事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	香川事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	愛媛事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	佐賀事務局
一般社団法人全国古民家再生協会	長崎事務局

## (5)その他

### ○第9回古民家フォト甲子園

古民家フォト甲子園は、地域に残された「古民家・町並み等」を通して日本の伝統ある住文化を後世へ残し考える機会を、未来を担う若者(小学生・中学生・高校生)へ提供する文化教育として事業実施。



#### ■最優秀賞

時間が経っても

なら(埼玉県)

### ○新型コロナウイルス感染対策 行動指針の策定

協会としての行動指針を策定し、協会内での徹底をおこなう。

## 全国古民家再生協会 行動指針

「全国古民家再生協会」に於ける行動指針について、  
政府より緊急事態宣言発令時は政府の指針に合わせ、解除後は下記を徹底する。

#### 1.例会に関して

- ・マスクの着用を徹底する。
- ・入り口に消毒液を設置し各自消毒の徹底を行う。
- ・2m以上の距離を保つ席配置を行う。
- ・1時間毎の換気を実施する。
- ・可能な限りオンライン例会を行う

#### 3.イベント・現場講習(交付金事業含む)などに関して

- ・マスクの着用を徹底する。
- ・入り口に消毒液を設置し各自消毒の徹底を行う。
- ・参加者個々ができる限りの距離を保つ。
- ・換気に配慮する。
- ・オンラインで実施可能な内容はオンラインへ切り替える。

#### 2.資格・試験に関して

- ・マスクの着用を徹底する。
- ・入り口に消毒液を設置し各自消毒の徹底を行う。
- ・2m以上の距離を保つ席配置を行う。
- ・講師と受講者の距離も2m以上を保つ。
- ・1時間毎の換気を実施する。
- ・オンライン資格講習・試験も取り入れる。

#### 4.全国会員大会・地区会員大会に関して

- ・当面の間、オフラインでの開催はおこなわない。

#### 5.発熱や咳などの症状がある場合に関して

- ・体調が芳しく無い場合は、オフラインでの参加は自粛し各都道府県の指針に従い、医療機関等へ相談する。

ご自身はもとより、家族や大切な人を守るため、  
緊急事態宣言解除後も慎重な行動をとり活動いただきますようお願いいたします。

## ○理事長・事務局長の改選

理事長	山中 美登樹	退任
顧問	井上 幸一	退任
事務局長	杉本 龍一	理事長(2021年1月1日)
事務局次長	河野 公宏	事務局長(2021年1月1日)

住宅リフォーム瑕疵保険付保に於ける、業務改善を受け2020年12月31日付にて理事長ならびに、顧問が辞職し2021年1月1日より体制を変更。

## ■まとめ

2020年は新型コロナウイルスの発生に伴い、事業予定であった全国会員大会、地区会員大会の中止をおこないオンラインでの開催、各種勉強会に切り替え実施をおこなった。会員相互の交流が減少した傍ら、オンラインを通じての勉強会の開催が容易となったことは2020年の収穫だったと考える。

2021年は2020年の経験を活かした事業を転換したい。